

『知ってほしい がんのこと』 ～「ピンクリボンの会きたもと」によるがん講話～



保健委員会生徒による
がんについての発表



「ピンクリボンの会きたもと」と
の事前打ち合わせ会

北本市では、「令和6年度埼玉県がん教育等外部講師連携支援事業」による委嘱を受け、外部講師を活用した授業モデルの普及および研究協議における効果的な指導方法についての検討を目的として、西中学校で授業研究会を実施します。その取組の一環として、「がん教育講演会」と題して、市内で活動されている「ピンクリボンの会きたもと」の皆さんをお招きし、全校生徒へがん講話をしていただく予定です。

がん講話を通して、生徒一人一人が健康や命を大切に、様々な人と思いやりを持って関われる態度の育成を図ります。※写真の利用についてはお問い合わせください

日時

10月1日(火) 13:25～14:15

場所

北本市立西中学校(北本市石戸9-210)

流れ

- ・ピンクリボンの会きたもとの活動紹介
- ・検診の大切さ、がんについて、命の大切さについての講話
- ・乳がんの硬さの大きさのモデル「IPU」や触診モデルの体験、質疑応答

参加者

西中学校生徒 1～3年生

取材等連絡先:学校教育課指導担当 指導主事 宮本 翔 TEL:048-594-5564

※取材を希望する方は、事前に学校教育課担当までご連絡ください。

当日対応:北本市立西中学校 教頭 柳 哲也 TEL:048-592-9397



担当者コメント

2人に1人が罹るといわれているがんについて、経験者や支える立場の方のお話を伺ったり、体験したりすることは、大変貴重な体験となります。健康や命の大切さに気付き、温かな心で人と関われる生徒を育てていけるよう、市教育委員会としても支援していきます。